

PRESS RELEASE

核兵器廃絶
長崎連絡協議会
PCU-Nagasaki Council



2026年2月4日

報道機関 各位

- (1) 戦後・被爆80年企画：国際人材育成プロジェクト
「対話で平和を組み立てる」成果報告会に向けた概要説明について
- (2) RECNA・UNIDIR・SIPRIによる国際会議の開催報告について

長崎県、長崎市、長崎大学の3者で構成する「核兵器廃絶長崎連絡協議会（PCU-NC）」は、昨年7月、戦後・被爆80年企画として、国際人材育成プロジェクト「対話で平和を組み立てる」を立ち上げました。

このプロジェクトでは、「核兵器を含むリスクから人類と地球を守るために、それぞれの世代が果たさなければいけない責任とはなにか」を主テーマに、英国のシンクタンク BASIC と連携し、海外の若者9名と長崎の若者7名が、「新興技術と核兵器」、「記憶の継承と長崎の役割」、「気候変動と核兵器」の3つのテーマについて半年間研究しました。その研究成果の概要を発表するための報告会を3月15日（日）13:00より長崎大学テクノロジーイノベーションキャンパス（NUTIC）にて開催します。つきましては、概要についてご説明いたしますのでご案内申し上げます。

また、2026年1月22日（木）、23日（金）にジュネーブで開催いたしました核兵器廃絶研究センター（RECNA）、国連軍縮研究所（UNIDIR）・ストックホルム国際平和研究所（SIPRI）共催の国際会議で「交錯する複数のリスク：新興技術がもたらす核への影響」を主テーマにどのような議論・考察がなされたのか、下記の日時にてご報告いたします。

記

- 日 時：2026年2月13日（金）10:30～11:30
- 開催場所：長崎大学核兵器廃絶研究センター1階会議室
- 報告者：
 - (1) 調 漸 核兵器廃絶長崎連絡協議会 会長
樋川 和子 核兵器廃絶研究センター 副センター長・教授
 - (2) 吉田 文彦 核兵器廃絶研究センター センター長・教授
クラースニー ヤロスラフ 核兵器廃絶研究センター 教授

【本リリースに関するお問い合わせ先】

核兵器廃絶研究センター事務室 TEL：095-819-2164 / FAX：095-819-2165

E-mail：recna_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp